

## 大塚・歳勝土遺跡と弥生時代の稲作について

横浜市歴史博物館 橋口 豊

### 1：大塚・歳勝土遺跡

- ▶ 今からおよそ2,000年前の弥生時代の集落と墓域。
- ▶ 環濠集落の全域を調査できた稀有な例。
- ▶ 弥生時代中期における集落と墓域の関係性を明らかにした。
- ▶ 後にコメ生産に関する論考が研究者によって行われた(後述)。

### 2：弥生時代に関した横浜市歴史博物館の取り組み

- ▶ 水田・陸稲栽培
- ▶ 土器製作・使用実験

### 3：大塚・歳勝土遺跡周辺のボーリング調査

- ▶ 横浜市歴史博物館における調査研究事業「大塚遺跡の水田に関する研究」として平成30年、31年の2回ボーリング調査を実施した。
- ▶ 港北NT内の弥生時代中期後葉(約2100年前)の遺跡である大塚遺跡からは、焼けて炭になった炭化米(松谷1994)や、土器成形時に粘土に混じったイネや雑穀の種実が焼成時に焼失し、土器表面に圧痕として残る事例が確認されている(丑野1994、佐々木2017、佐々木他2020)。以上のような出土事例から大塚遺跡では稲作が行われていた可能性が非常に高いが、耕作地については実はわかっていない。1970年代、港北NTの開発に先駆けて行われた発掘調査により、台地の上部から多くの遺跡が見つかったのに対して、水田が存在した可能性のある、谷戸を含む鶴見川・早渕川2)の流域は台地ほど開発が進まず、発掘調査がほとんど行われなかったこと、台地においても土層の上部は後世の開発(畑の経営など)により攪乱されることが多いため、当時の畑が滅失した可能性がある点、理由として考えらえる。
- ▶ 耕作地が未発見であることも手伝い、鶴見川・早渕川流域の弥生時代中期後葉における食料生産・獲得方法について、「水稻か陸稲か」・「イネか雑穀利用か」という議論が今日まで継続して行われてきた(輪島・岡本1958、武井1986、武井1991、安藤1992、安藤2002、浜田2011)。
- ▶ ボーリング調査を実施し土壌サンプルを回収、分析することで、水田土壌の主な特徴である泥炭など有機物を含む粘性の強い土と、土中の鉄分が酸化して生じる斑紋、土壌中にイネ科の植物化石であるプラントオパールが多数含まれていることを確認し、さらに土中有機物の年代測定から弥生時代の年代を得ることができれば、ボーリング調査を実施した場所およびその周辺に弥生時代の水田が存在した可能性が高いと考えられる。

[ここに入力]

- ▶ ボーリング調査 1 か所目は、大塚遺跡の発掘調査報告書においても言及された「谷戸田での水田経営」(武井 1991)を想定し、大塚遺跡北側の横浜市都筑区牛久保東 1-14-1 付近、中央大学横浜中学校・高校正門前とし、平成 30(2019)年 3 月 28 日(金)に調査を実施した。
- ▶ 2 か所目は「沖積地での大規模水田経営」(安藤 2002)を想定し、大塚遺跡の南側、早淵川の沖積地にあたる、横浜市都筑区中川中央 2-4-8 に所在する、早淵川親水公園内とした。早淵川親水公園の北西に隣接する中耕地遺跡では、平成 2(1990)年に横浜市営地下鉄センター南駅ーセンター北駅間の橋脚部分の発掘調査が縄文海進のあり方と弥生時代の水田検出を目的として行われた(横浜市埋蔵文化財センター 1991)。調査報告書によれば弥生時代から古代の土層は確認できず、自然科学分析の結果からも中世以前の稲作の痕跡を見つけることができなかった、とある。付近の状況を改めて確認することも考えて、当該場所をボーリング調査地点に設定した。

#### 4：弥生土器片の圧痕調査

- ▶ 土器をよく観察すると、小さなくぼみを見つけることがある。
- ▶ このくぼみは圧痕といい、土器を作るときに周りに落ちていた 植 物の種などがくっついてできたもので。もともとついていた種などは土器を焼いたときにいっしょに焼けおちて、くぼみだけが残ることになる。
- ▶ このくぼみを歯科で使うシリコンで型を取ってから、顕微鏡で調べる方法をレプリカ法という。
- ▶ 大塚遺跡の土器についたくぼみをレプリカ法で調べたところ、エゴマ(シソのなかま)の種のあとが見つかった。

#### 5：水田稲作技術比較研究プロジェクト

- ▶ 研究史で積み上げられた水田遺構・使用器具類の調査法や記録方法が、議論のために必要十分なものであるかを検討し、未実施であるが本来必要な調査内容を明らかにすることを追求しようとするために、全国の実験田で稲作やそれに伴う調査・研究をするプロジェクト。
- ▶ 代表者は山田昌久。
- ▶ <https://sites.google.com/view/suidenproject/%E3%83%9B%E3%83%BC%E3%83%A0>

#### 6：かやぶき屋根プロジェクト